



東日本大震災 父子家庭+父親支援 プロジェクト



NPO法人新座子育てネットワーク
E-mail ccn@niiza-ksdt.com

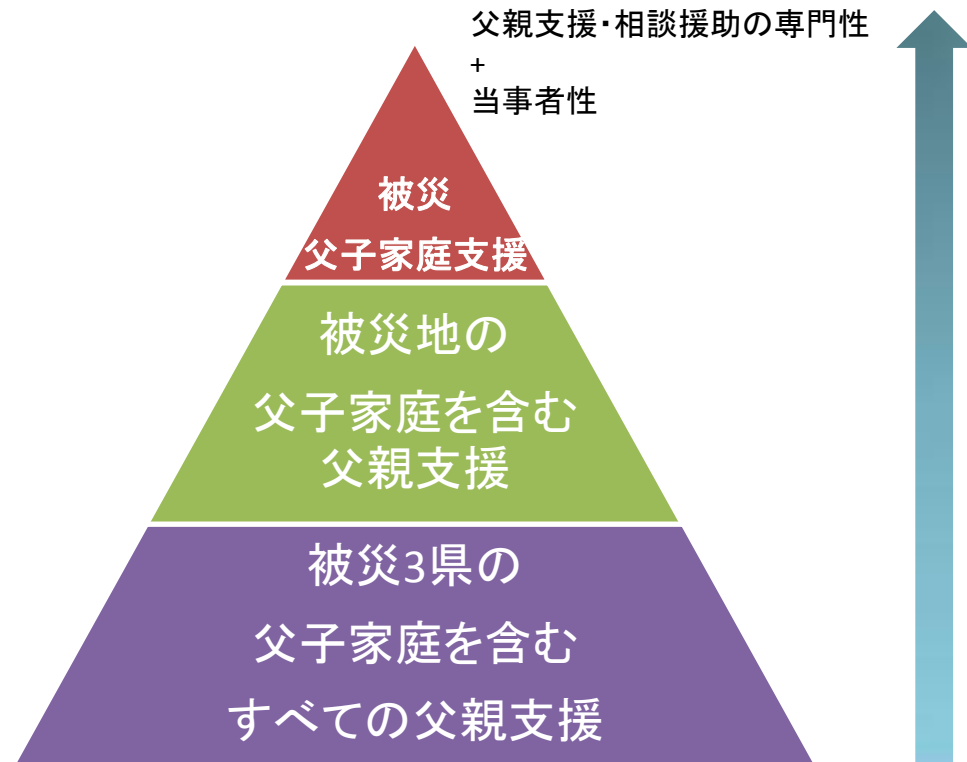
東日本大震災父子家庭+父親支援プロジェクト 概要

●目的

「子どもの保護」(ユニセフ)と「弱者の保護」(ミレニアム宣言)の観点から、震災から救われながらも過酷な状況に置かれている被災父子家庭、および復興ストレスを抱える被災県の父親全体への支援を通して、養育放棄や子どもを巻き込むDVや児童虐待、一家心中などの予防を目指します。

●主な活動内容

1. プロジェクト推進ツールの開発と提供
2. 支援員(お父さん支援員)のための研修会
3. パステーションの設置
4. 支援員活動
5. その他 プロジェクト専用サイト



被災父子家庭支援の考え方
父親支援をベースに、
被災父子家庭を頂点に据えるピラミッド構造

プロジェクトの実績<宮城>

1 プロジェクト推進ツールの開発と提供

- ①お父さん支援員ハンドブック 173部提供
- ②お父さん支援員名札 89枚提供
- ③お父さんのSOSカード 10,000枚提供(45か所)
- ④パパステーション設置ツール
 - 1)パパステーション表示 74枚提供
 - 2)パパと子どもの暮らしガイド 1,198部提供部
 - 3)父子家庭サポートファイル 163部提供
- ⑤研修用映像 作成済み 約1時間
- ⑥webサイト 公開済み

http://ccn.niiza-ksdt.com/unicef/unicef_main.html



↑ パパステーションは、このステッカーが目印です。



2 支援員のための研修会

沿岸被災自治体 石巻5回

仙台市 2回

みやぎ生協 1回

合計107名参加

3 パパステーション設置 31か所

4 支援員活動 12回実施 (2/29まで)



プロジェクトの実績<岩手>

1 プロジェクト推進ツールの開発と提供

- ①お父さん支援員ハンドブック 539部提供
- ②お父さん支援員名札 209枚提供
- ③お父さんのSOSカード 5,000枚提供(64か所)
- ④パpstーション設置ツール
 - 1)パpstーション表示 217枚提供
 - 2)パパと子どもの暮らしガイド 1,076部提供部
 - 3)父子家庭サポートファイル 331部提供
- ⑤研修用映像 作成済み 約1時間
- ⑥webサイト 公開済み

http://ccn.niiza-ksdt.com/unicef/unicef_main.html



2 支援員のための研修会

- 沿岸被災自治体 8回
(釜石、大槌、陸前高田、大船渡、宮古、山田)
盛岡市 2回 合計208名参加

3 パpstーション設置 33か所

4 支援員活動 9回実施 (9/30まで)



お父さん支援員のための研修会



↑陸前高田市

↓インクルいわて

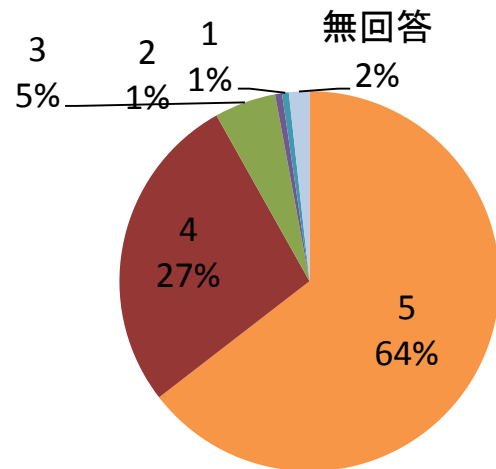


↑大船渡市

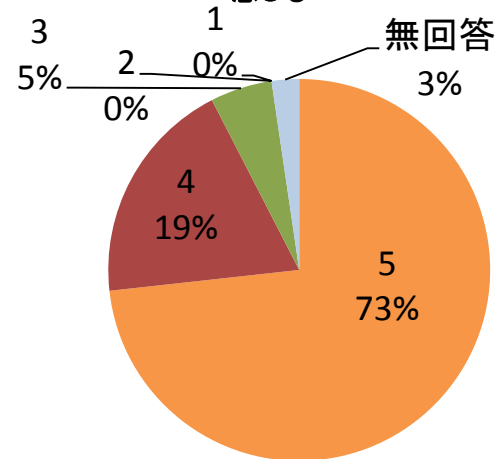
↓岩手県立大学



Q 父親支援の意義と必要性を学ぶことができた



Q 今後も父親支援のためのバックアップの必要性を感じる



お父さん支援員の活動

お疲れ！お父さんと芋煮会



お父さんといっしょ！
アンパンマンツアー



パパケーキでクリスマス



本プロジェクトは、日本ユニセフ協会からの委託を受け、NPO法人新座子育てネットワークが同協会と連携し実施しています。現地での活動には地元自治体をはじめとする子育て支援関係者やNPOに広くご協力いただくとともに、被災地の皆様、地元カウンターパートの皆様とともに支援活動を推進しています。

NPO法人新座子育てネットワーク <http://ccn.niiza-ksdt.com/> e-mail; ccn@niiza-ksdt.com Tel 048-482-5732